

レコードフォーマット (2018 年度)

以下のフォーマットで1局1項目の4月1日から3月31日までの1年間(年度)の1時間値を格納しています。

データレコード 33 バイト (含む CR , LF)

				5			10			15			20			25			30				
収録項目	キー部 25 バイト															データ部 6 バイト						C R	L F
	測定年月日			カン マ 区 切 り 文 字	測 定 時 間	カン マ 区 切 り 文 字	測 定 局 コ ド	カン マ 区 切 り 文 字	測 定 項 目 コ ド	カン マ 区 切 り 文 字	状 況 F L A G	カン マ 区 切 り 文 字	詳 細 F L A G	カン マ 区 切 り 文 字	測定値								
	年(西暦)	月	日																				
バイト	4	2	2	1	2	1	4	1	3	1	1	1	1	1	6	1	1						
				5			10			15			20			25			30				

<Excelで開いた場合>

20120401	1	101	101	0	0	1
↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓
測定年月日	測定時間	測定局	測定項目	状況	詳細	測定値

※ 欠測値などの表示

- (1) 状況FLAG 0 : 正常データ * : 欠測データ - : 未測データ
 (2) 詳細FLAG 1 ~ 9, k, l
 (3) 測定値 欠測データ、未測データ : 9999

データの欠測時には状況フラグが必ず「*」が付き、詳細フラグとのセットで欠測理由が決まる(*が付いていないデータは有効)。状況フラグが「0」で詳細フラグが「1」「2」が付いた場合は基準値を超過したデータとなる(欠測ではない)。例は以下のとおり、
 ●状況「*」詳細「1」:調整中、状況「*」詳細「2」:保守、状況「*」詳細「4」:指示不良、状況「*」詳細「5」:校正(「6」だと自動校正)、状況「*」詳細「1」:電源断
 状況「0」詳細「1」:基準値設定1超過

※ コード対応表

(1) 測定局コード

測定局コード	測定局名
0101	山形十日町
0102	山形飯田
0103	天童老野森
0104	上山元城内
0230	寒河江西根
0231	村山楯岡笛田
0105	米沢金池
0232	長井高野
0201	酒田若浜
0202	酒田光ヶ丘
0203	酒田上田
0204	遊佐
0205	余目
0206	鶴岡錦町
0220	新庄下田
0301	山形下山家

(2) 測定項目コード・単位

項目コード(英数)	項目名	測定項目コード	データの単位
S02	二酸化硫黄	101	ppb
SPM	浮遊粒子状物質	103	$\mu\text{g}/\text{m}^3$
NO	一酸化窒素	104	ppb
NO2	二酸化窒素	105	ppb
NOX	窒素酸化物	106	ppb
OX	光化学オキシダント	107	ppb
CO	一酸化炭素	108	0.1ppm
NMHC	非メタン炭化水素	109	0.01ppmC
CH4	メタン	110	0.01ppmC
THC	全炭化水素	111	0.01ppmC
PM2.5	微小粒子状物質	120	$\mu\text{g}/\text{m}^3$